

のぼのばかわら版

ウェアラブルメモ
「wemo」

新製品

身に付けるメモのご案内です。
リストバンド型やパッド型など
様々な形があり、油性ボールペン
で書いた文字も消せるので、何度
でも使うことが出来ます。

メモを取り出す手間が省けて、
水に濡れても消えない仕様なので、
紙等がふやける心配もありません。



バンドタイプは色によって目盛、
ドット、罫線などの種類があり、
PROタイプだとカラビナに装着
出来る穴もあります。

当社の在庫をチラシにまとめた
ので、ご参照ください。
チラシ同封

WD-40 EZ-REACH

WD-40に新商品が登場です。
特長は何といても、内視鏡の
ように自由自在に曲げる事が可能
なフレキシブルストローです。

通常ストローでは届かない場所
にも噴射可能です。

曲げた状態をキープ出来るので、
噴射したい場所をピンポイントで
狙うことが出来ます。

ぜひご検討下さい。



ここがスゴイ

WD-40 EZ-REACH

のしぽり御多織る5P

年末年始の挨拶も時代の流れで
だんだんと少なくなっていますが、
まだまだ準備が必要です。

のし紙に名刺が入るポケットが
付いています。

5枚入った1袋で出荷可能です。
年末になると

お問い合わせが
増えるので、

お早めのご注文
をお待ちして
おります。

御多織る5P



働くのばちゃん Vol. 420



商品管理の千葉です！
wemo、倉庫内の
ちょっとしたメモに
とっても便利です！

千葉主任は立場上
頼みごとをされる
ことも多いです
もんね



そうですね！
どこでもメモできる
ように全身に
wemoを付けてます！
千葉です！

かえってメモを取り
づらくないですか？

頭とかどうやって
書くんだろう...



新製品

BP-146

M、Lサイズを在庫します。
是非とも在庫のご検討よろしく
お願いいたします。

後継品です。
13Gの天然ゴムコーティングで、
10双組の安価品タイプです。
当社の在庫商品BP-145の

BP-146
天然ゴム背抜き10P

チラシ同封

年末年始は12月27日～1月5日までお休みをいただきます。よろしくお願いいたします。

無

「のぼお」の身体が弱つちいのは何度か書いています。

しかし何度も挫折したジム通いですが、この一年続いています。

週に2回くらい1回に1時間程ですが「継続は力なり」です。

若い頃のように、筋肉もついて来ました。

ある日、友人に言われました。

「のぼおさん、ジムには無理して行っているんですか？」

「いや。行きたくて、行きたくて、行ってるんです」

「ジムで体を動かしている時って何も考えなくなるんです」

「「無」になるっていうか」

友人は「ウソだろ」みたいな顔をしましたが本当です。

「のぼお」は、いつでもどこでも仕事やギャグを考えています。

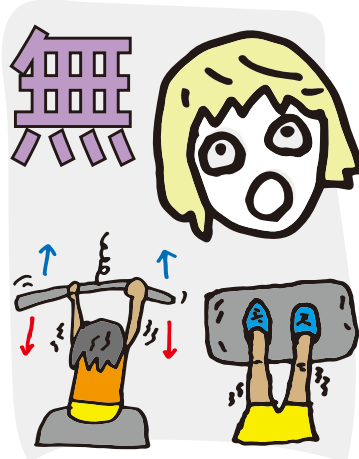
そして、思いつくとすぐにメモします。

忘れちゃうといけないからです。何か常にある頭の中にあつて脳が

休んでいる時がありません。

しかしジムでの「無」がとても気持ち良い事に気づいたのでした。

重い板みたいなモノを足でグイグイやっている時、重い棒みたいなヤツを上下にグイグイとやっている時、どんなマシンをグイグイやっても「何も考えない」のです。「何回やっているか数えよう」と思っても途中で考えなくなり「頭が空っぽ」なのです。パカという意味ではないです「無」が頭をスッキリさせてくれるんだか冴えた気がします。体力はつくし、一石二鳥です。



ところが先日続けざまに大変な事が起こったのです。

「おしりをプリッとあげるマシン」に行つた時です。

「ん？ なにかおかしい」いつも通り、おしりをプリッとあげようとしているのに、何故か

気持ち「無」にならないのです。「ハッ！ これか！」

前を見ると、壁紙のつなぎ目が変わっていたのです。

おしりをプリッとあげるマシンの前の壁紙のつなぎ目は、いつも真正面にあるのに、その日は微妙に右にズレています。



たった10センチほどなのですが気になって仕方ありません。

見ないようにと、横を向いたり下を向いたりしてもダメです。

顔が曲がりそうな気がしてきて目と目の間が痛くなります。

もう「無」どころではありませぬ。

おしりのマシンはやめました。「もう、おしりはプリッとあげる事が出来なくなつたんだ、」

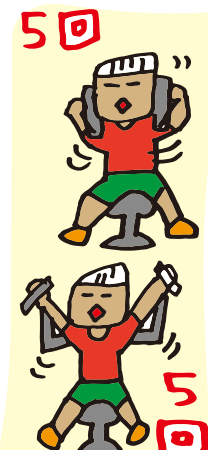
しかし悪夢はこれだけではなかつたのです。

腕と肩をグイグイするマシンに行くとき、斜め前に「おじさん」が

いました。特に気にしてなかつたのですが

「なんかおかしい」「どこか？」「うわあ！」

なんと「おじさん」はマシンを五回くらいしかやらないのです。「おじさん」は身体をねじるヤツを五回でやめました。次にボートを漕ぐみたいなのを五回でやめました。棒を上下にやるヤツは三回。



「やる気あんのかよ！」

「なんのためにジムに来てんだよ」

「おいおい、今度は四回かよ！」

「のぼお」は数をきちんと数える様になつてしまつたのです。

「無」が、、、

「ハッ！」

そして気がついたのでした。「そうか！」「おじさん」も今「無

なんだ。数を数えられないんだ！」

「自分勝手だつた。他の人だつて」

「無」が必要なんだおじさんの「無」は五回だつたんだそんな事があつてから「のぼお」は「おじさん」とマシンを挟んで対角線上に移動しグイグイやる事にしました。

